

聴講生の募集に関する要項

令和2年度県立海洋科学高等学校聴講生の募集に関する要項

1 趣旨

この要項は、地域や社会に開かれた高校づくり、柔軟な学びのシステムの実現の観点から、本校の一部科目について履修を希望する社会人の方を聴講生として受け入れるに当たり、必要な事項を定めるものです。

2 聴講の方法

本校の教育課程に位置づけられた教科・科目のうちから教育展開上支障のない範囲で社会人の方を聴講生として受け入れ、生徒とともに学んでいただきます。授業で実施する実験や実習、レポート提出等については原則として生徒と同様の扱いとします。

3 申し込み・問い合わせ先

神奈川県立海洋科学高等学校 担当 総括教諭 荻原（晶）
〒 240-0101 横須賀市長坂1-2-1
TEL (046)856-3128 (代表)

4 募集に関する事項

- (1) 募集期間 令和2年3月16日（月）～令和2年3月26日（木）
（ただし、土曜日・日曜日・祝日を除く）

| 募集課程 | 教科 | 科目 | 授業時数 | 募集人数 | 聴講期間 |
|------|----|--------------|------|------|-------------------|
| 全日制 | 水産 | 船舶運用 | 週5時間 | 1 | 令和2年7月 ～令和3年1月 |
| | | 課題研究 | 週3時間 | 1 | 令和2年4月 ～令和3年1月 |
| | | 食品管理（食品化学分野） | 週2時間 | 1 | 令和2年4月 ～令和3年1月 |
| | | 船用機関 | 週4時間 | 1 | 令和2年4月 ～令和3年2月 |
| | | 無線通信 | 週3時間 | 1 | 令和2年4月 ～令和3年2月 |

時限 1限：8：55～9：45 2限：9：55～10：45 3限：10：55～11：45
4限：11：55～12：45 5限：13：30～14：20 6限：14：30～15：20

(2) 科目の内容等

ア 科目名：船舶運用

(ア) 科目内容

- ・船舶の運航及び関係法令について学ぶ。

(イ) 受講にあたっての前提条件

- ・教科書は聴講生が購入する。乗船実習の経験がベースとなるので、乗船経験があることが望ましい。

- (ウ) 目標
 - ・船舶を安全かつ適切に運用するために必要な知識と技術を学ぶとともに、漁業生産など海上業務に活用する能力と態度を養う。

イ 科目名：課題研究

- (ア) 科目内容
 - ・水産・海洋にかかわる「調査・研究・実験」等について自ら課題を設定し、その解決のための学習などを自発的に進める。
- (イ) 受講にあたっての前提条件
 - ・テーマは講座担当者と相談して設定する。レポートは原則的に自宅で作成する。
- (ウ) 目標
 - ・水産や海洋に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化・総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、構造的な学習態度を身につける。

ウ 科目名：食品管理（食品化学分野）

- (ア) 科目内容
 - ・食品化学に関する知識や原理、応用技術などについて学ぶ。
- (イ) 受講にあたっての前提条件
 - ・教科書は聴講生が購入する。ノート、レポートの提出を課す。高校1年生程度の数学、化学の知識を有する。
- (ウ) 目標
 - ・水産食品を主とした食品の品質管理と安全管理に関する基礎的な知識と技術を習得し、食品を安全かつ適切に管理する能力と態度を育てる。

エ 科目名：船用機関

- (ア) 科目内容
 - ・熱機関、内燃機関、船舶の種類と運航、保安について学ぶ。
- (イ) 受講にあたっての前提条件
 - ・教科書、実習服、帽子、安全靴は聴講生が用意する。高校1年生程度の数学、物理の知識を有する。
- (ウ) 目標
 - ・船舶の船体・保安及び機関の基礎用語、内燃機関の主要構造部の保守整備に関する知識と技術を習得し、機関全般を安全かつ効率的に運転管理する能力と態度を身につける。

オ 科目名：無線通信

- (ア) 科目内容
 - ・無線通信に必要な知識、技術について学ぶ。
- (イ) 受講にあたっての前提条件
 - ・モールス電信において、1分間50字程度の和文、1分間60字の速度の欧文暗語によるそれぞれ約3分間の手送り送信及び音響受信ができる。
- (ウ) 目標
 - ・モールス符号による和文・欧文の受信と送信の技術を身につける。

5 応募に関する事項

(1) 応募資格

聴講生として応募することのできる方は、県内に居住又は勤務する方で、中学校卒業相当年

齢以上で、かつ、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）に在籍していない方とします。

(2) 応募方法

「聴講申込書」用紙に必要事項を記載し、本校に提出してください。

提出にあたり、事前に聴講の趣旨や科目内容について理解していただくため、担当者から説明をします。必ず聴講を希望される方ご自身が持参してください。

提出場所：本校事務室

提出時間：前記4に示した募集期間の午前9時～午後4時

※1 書類提出にあたり、県内に居住又は勤務していること及び生年月日を証明する書類を御持参ください。

県内在住が証明できる書類：(例)自動車運転免許証、健康保険証、住民票等

県内在勤が証明できる書類：(例)勤務地が明記してある社員証等

※2 来校にあたっては、予め電話で御連絡ください。

6 聴講生の決定

(1) 方法

希望者が各科目の募集人員を上回った場合には、公開抽選で決定します。

(2) 公開抽選の日時

3月27日（金）10：00

(3) 公開抽選の会場

本校応接室

7 聴講までの手続き及び費用

(1) 聴講生決定の連絡

3月27日（金）以降、希望者全員に対して電話等により結果を連絡します。

(2) 聴講許可書の交付及び聴講にかかる費用の徴収

4月7日（火）15：00から本校応接室にて、聴講許可書を交付するとともに、聴講にかかる費用を徴収いたします。あわせて、聴講にあたっての説明を行いますのでご出席ください。

(3) 聴講にかかる費用について

すでに納付した聴講にかかる費用は、特別の理由がある場合のほかは返金いたしません。御了承ください。

【聴講にかかる費用】

ア 聴講料（県の条例により、募集する課程ごとに定められた金額です。）

1単位あたり

全日制4,800円、定時制1,800円、通信制700円、中等教育学校4,800円

（平成31年2月1日現在）となっていますので、

(イ) 課題研究 (3単位)：14,400円

となります。

イ テキスト代等

必要なときに徴収いたします。

8 修了

(1) 認定方法

出席状況や生徒と同様に実施する実験や実習、レポート提出等の取組状況を含めた聴講の成果について、科目の目標から見て満足できると認められる場合には、当該科目の聴講について、修了を認定します。なお、聴講による履修については、単位は認定しません。

(2) 聴講修了証書等の発行

当該高校(中等教育学校)での聴講を修了したと認めの方に対して、「聴講修了証書」を交付します。

また、聴講(修了)証明書の交付を請求される場合は、「県立学校の証明書交付手数料等の徴収に関する条例」(昭和30年神奈川県条例第12号)に基づき、手数料(1通400円平成31年2月1日現在)を徴収します。

9 聴講許可の取消

次の各号のいずれかに該当する場合には、聴講の許可を取り消させていただくことがあります。なお、この場合における聴講料の返金はいたしません。

- (1) 学則及びその他の例規に違反したとき。
- (2) 高等学校における教育活動の秩序を乱したとき。
- (3) 高等学校における教育活動に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- (4) 虚偽又は不正な行為により聴講の許可を受けたとき。
- (5) 聴講料を納付しないとき。
- (6) その他校長が必要と認めるとき。

10 その他注意事項

- (1) 本校においては、敷地内禁煙です。
- (2) 校内ではネームプレートを着用してください。
- (3) お車での来校はできません。